報道関係者各位

Press Release

2021年10月７日

Storyteller tells the Story
物語コーポレーション

～“全社員開発型人財“企業への歩み～
「物語の自由研究」を開催！

株式会社物語コーポレーション（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：加藤 央之）は、全従業員（直営とフランチャイズの社員、パート・アルバイト）と内定者までを対象とした当社展開ブランドのさらなる来店販促案を募集する「物語の自由研究 2021夏」の最終決戦を2021年９月24日に実施しました。

「物語の自由研究」とは、当社が展開している全ブランドに対して、開催回ごとに異なるテーマに沿って企画を立案し、Ａ４用紙一枚にまとめて応募する社内プロジェクトです。第３回目を迎えた今回のテーマは「セカンドターゲットが行きたくなる！」（※1）。直営とフランチャイズの社員、パート・アルバイト、内定者までが参加し、その応募総数は1,060件にも上りました。“一人ひとりの開発力のレベルアップ”、“開発企画案の実現”“開発型人財の発掘”を目的に、昨年５月から年２回のペースで開催しています。

▲オンラインでも“熱”の伝わるプレゼンテーション（上）

▶プレゼンテーションを受け盛り上がる審査員たち。右から社長の加藤、専務の岡田、取締役上級執行役員の木村（右）

■最終決戦で金賞が決定

応募期間は８月16日から８月31日までで、審査は「魅力的」「わかりやすさ」「実現可能性」の３つのポイントを基準に実施。１次審査で企画応募総数の1,060件から150件にまで絞られ、２次審査では50件、３次審査で10件までに絞り込まれました。９月24日（金）の最終決戦の様子は、ファイナリスト10人による１人５分以内のプレゼンテーションと審査の様子を全社へ生配信。ファイナリストに負けず劣らず、審査員９人の熱も高まりました。

最終決戦は『選べるサブスクリプション』や『学生の職場体験とご家族のご招待』、『車の運転ができないお年寄りにも外食を楽しんでいただこう！』など様々な切り口の企画が揃いました。

今回の金賞（優勝）受賞者には、今後「優勝者を中心としたプロジェクトチーム」が編成され、企画案の実現に向けて全社でサポートしていきます。副賞として、代表取締役社長の加藤央之、代表取締役専務の岡田雅道とともに行く「げん屋（※２）食事券」が授与されました。

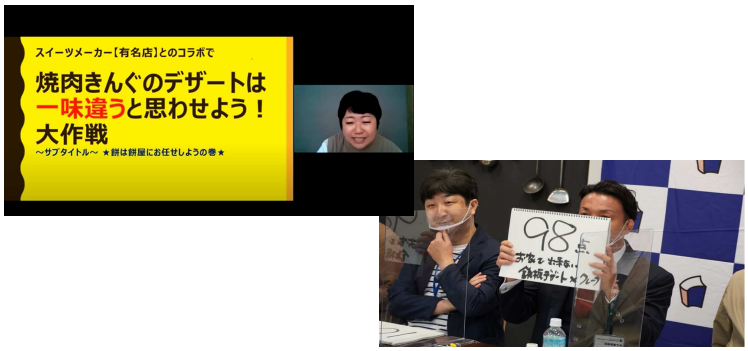
■継続することによる開発力の“進化”を実感

「物語の自由研究」の最終決戦の総評として、社長の加藤は「こんな会社は他にない。誇りに思う」とコメント。1,060件という沢山の企画案が、それぞれ違う業務に就いている従業員（内定者まで）から積極的に提出されたことのみならず、“すぐにやってみたい”と思える企画案や、“具体的にブランドを前進させるレベル”の企画案が提出されたことを高く評価しました。また、回を重ねるごとに「物語の自由研究」の企画案のレベルが上がっていることも実感。「今後も継続開催したい！」と、熱のこもったコメントで最終決戦を締めくくりました。

■“全社員開発型人財“企業への歩み

環境や消費者の嗜好・価値観が急速に変化する中で、永続的に安定した事業や商売などあり得ません。トップの決定や提案に意を唱える者、自ら積極的にアイデアを出す者がいなければ、トップが意思決定を誤れば会社は窮地に陥ります。当社では、一人ひとりが常に新たな企画を考え、改善案や開発案を積極的に提案することを是としており、そのための様々な会議や仕組みを用意しております。“一人ひとりの開発力が上がることこそが、差別化や競争優位性を生み出す“という思想が根底にあるからです。

当社は“全社員開発型人財”企業へ向け、“個”の開発力を磨く企画を今後も実施してまいります。



全社員開発型企業企画
物語の自由研究
PROJECT

※1 第１回目のテーマは「家族（ファーストターゲット）を連れて行きたくなる」、第２回目は「また行きたくなる」がテーマ
※2 当社の原点ともいえる地元三河（愛知県）の新鮮魚貝と食材を活かした高級居酒屋店『魚貝三昧げん屋』

株式会社物語コーポレーション（東証一部：証券コード：3097）

代表者名： 代表取締役社長　加藤 央之
事業内容： 飲食店の経営、運営およびフランチャイズチェーン展開
展開ブランド： 『焼肉きんぐ』『丸源ラーメン』『お好み焼本舗』『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』『しゃぶとかに 源氏総本店』など
ホームページURL： https://www.monogatari.co.jp/

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社物語コーポレーション　東京都港区南青山2-4-3
TEL：03-5414-5750　E-mail：press@monogatari.co.jp　広報・IR室：堤、羽入